

# 事前意見シートまとめ1

## 議題（1）令和4年度取組実施状況調査結果表に関するご意見

### ★：事務局からの主な審議議題

新型コロナウイルス感染症の影響により、オンライン講座、市のホームページやメール配信での普及啓発、人数制限を設けてのイベント開催、書面研修等が多く取り入れられるようになった。

### ★ 今後も同様の取組を継続すべきか、対面開催を主とすべきか。

山岡委員	可能であれば、対面や実食を伴うような取組もしていただけると良い。
小林委員	・全体的に、とても良い内容のものが多いため、複数回、日時や場所を変えて実施する、web(zoomや動画配信)を使ったりしながら、色んなニーズに対応できる仕組みづくりが出来たら、より多くの方が参加できたり、関われるようになるのではないかと。何となく、もったいない印象を持った。 ・書面研修は、その後のフォローの必要性を感じる（文章だけでは内容が伝わりづらいため）。
渡辺委員	理想は対面式（オンライン・メールができない人もいるため）。はっきりとしたガイドラインはないかもしれないが、理想は捨てず、対面を目標に進めていくことが重要である。
佐野委員	コロナの影響が少なくなり、対面での事業が開催できてよかった。オンライン講座やホームページ、メール配信等にも慣れてきたので今後も活用すると良い。
松井委員	今後、対面開催を主とする必要はないと思う。

## 食育推進・健康増進・歯及び口腔の健康づくり 全体を通しての意見

山岡委員	せっかくの取組がもっと市民に伝わると良い。
小林委員	<b>【色んな人が知る、参加できる機会を増やすために】</b> ・担当課で情報交換、連携をとる。 ・同じ内容でも色んな所で、色んなスタイルでやる。
小林委員	<b>【学校によって体験できる教育活動の差について】</b> どうしても同じ事を出来ない環境もあると思うが、多少、遠かったり、学区外でも、市内で連携して、なるべく同じ様な経験が出来た方が良い。
渡辺委員	<b>【参加者を増やす工夫】</b> ●「実施場所」「対象者」「参加者の居住地区」「性別」「年齢」等の把握と分析が必要である。 ・「対象者」各取組の対象者はどんな人、参加者はどんな人か分析をする→対象者をさまざまなかたちで実施し、どんなかたちで実施すれば参加しやすいか模索する。 ・「実施場所」取組のほとんどが南部で実施されているため、北部の参加者が少ないのではないかと。どの地域から参加しているか分析をする→北部が参加しやすいように北部での実施を検討する（出向くことも大切）。 ●周知方法の検討が必要である。 広報を読まない人が多くいるのも事実。自治会やまちぢから協議会等と連携し、周知方法を検討する。

## 食育推進に対する意見

山岡委員	市全体の規模の企画となると、コロナの状況下では、慎重にならざるを得ないものも多いと思うが、今後状況を見つつ、実食のあるような教室なども検討してほしい。
柴田委員	対面で顔を合わせ、しかも実物を手に触れ、肌で感じられる体験は、心を豊かにするため、是非継続していただきたい。

## 健康増進に対する意見

山岡委員	高齢者の取組は色々充実している。その前段階の生活習慣病予防の講座も、もう少し増えると良い。
飯島委員	禁煙サポート事業…学校教育では Web での教育も今後できるのではないか。
佐野委員	介護予防やフレイルチェック、転倒予防など、市民の関心も高いので引き続き開催して欲しい。

## 歯及び口腔の健康づくりに対する意見

松井委員	<ul style="list-style-type: none"><li>資料 1 の歯及び口腔の健康づくり推進計画、施策 1、通し番号 3、4 の「今後の予定」欄に「茅ヶ崎市医師会」と記載があるが、「茅ヶ崎歯科医師会」ではないのか。</li><li>口腔がん検診はここには入らないのか。</li></ul>
------	---

## 良かった取組

全体	山岡委員	コロナの状況下でもたくさんの取組みがなされていることがとても良い。
	高橋委員	色々考えられてバラエティがあり良かった。
	松井委員	同様の取組の継続をお願いしたい。
食育	山岡委員	公民館の積極的な取組みは良い。
	佐野委員	<ul style="list-style-type: none"><li>子どもたちへの食育は親子でとか、学校給食などで色々工夫されていて良かった。</li><li>公民館など身近な場所での事業は、参加しやすく良い。</li></ul>
	柴田委員	コロナ禍においても、安全面に配慮しながら様々な取り組みを行っており、素晴らしい。
歯及び口腔	佐野委員	高齢者は健康に対する意識が高いので、講座や検診の機会がたくさんあるのは良い。

## その他

小林委員	<b>【結果表について】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>去年は気づかなかったが、今回、列挙されたものを見て感じた事は、公民館によって全然取り組み方が違うという事と、同じ様な内容でも担当する課が違う事にも驚いた</li><li>全体的に漢字の羅列が多く、内容を理解するのが難しい。どんな事をしたのか想像しづかった。</li><li>もう少し伝え方の工夫（スペースや助詞、分かりやすい表現など）があると嬉しい。</li><li>実施した場所(開催場所、zoom なのかなど)も知りたい。</li></ul>
------	--

# 事前意見シートまとめ2

## 議題（2）進捗管理表（令和5年度～令和7年度）による令和5年度事業計画に関するご意見

### ★：事務局からの主な審議議題

### ★ 働き世代や、健康に関心の薄い方々の健康づくりを推進するため、どのような工夫、対策、協力が必要か

山岡委員	<b>【働き世代・健康に関心の薄い方々に対して】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・食育月間（6月）、「歯っぴいデー」、食生活改善普及運動月間（9月）など、SNSでイベント内容と一緒に告知すると、伝わりやすいのではないか（実際、広報は見えていなくても、SNS 見ている方は多い）。</li><li>・実際に対象となる世代の人の参加が難しくても、幅広い世代を対象として、参加者に伝えてもらうという考えもありではないか。</li></ul>
小林委員	<b>【働き世代に対して】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・市のホームページとか、わざわざ見たりしないでしょうし、メール配信がある事すら知らないのではないかと。広報ちがさきも、ゆっくり紙面を広げている時間や余裕もないと思う。</li><li>→ネットや SNS は通勤時間やスキマ時間でやると思うので、タウンニュースみたいに、メール配信+詳細は web の記事で、というスタイルが良いと感じる。その他のお知らせ方法として、駅やバスに QR コード付きの広告を出す、学校にチラシを配布してもらう。</li><li>・現代人は、スマホで何でも情報を得ようとするため、メールや SNS を利用すると、入りやすい。</li></ul>
小林委員	<b>【健康に関心の薄い方々に対して】</b> <p>すぐに病院を頼ると思うため、病院や薬局にチラシを置いてもらうと良い。待ち時間に QR コードから飛べるものにしたら、スマホで調べることができる。</p>

### ★ 普及啓発等により得た知識を定着させるために、どのような工夫、対策、協力が必要か

小林委員	<b>【「アプリを使ってポイントがたまる」で定着化】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・県のキャンペーンや企業がやっている物を活用すれば良い。</li><li>・他にも、色んな自治体で効果が出ている例を探してみる。</li></ul>
------	---

### 食育推進・健康増進・歯及び口腔の健康づくり 全体を通しての意見

小林委員	<b>【事業を普及するために】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・同じ内容のものでも色んなスタイルで実施すればもっと機会が増えるのではないかと。</li><li>・魅力的なネーミングにして、自分のスタイルに合ったものを選べれば、普及できるのではないかと。</li></ul>
------	---

## 食育推進に対する意見

佐野委員	こども食堂も必要なので補助して欲しい。
柴田委員	<b>【中学校給食】</b> ・地場産物の食材を取り入れていただきたい。地産地消、食文化、バランスのとれた栄養、食習慣などを学ぶ機会を設けることで、生徒の食育への関心も高まり、自らの食生活を振り返るきっかけになると考える。
高橋委員	・食の安全について今後放射能についても取り上げて良いのではないかと。 ・魚食のメリットや子供も食べやすい調理法等はどうか。 ・乳製品についての企画はどうか。

## 健康増進に対する意見

山岡委員	<b>【がん検診の受診率向上】</b> 胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮頸がんに関しては、会社や主婦検診と同様のため受診しない市民もたくさんいるのではないかと。
飯島委員	<b>【がん検診の受診率向上】</b> 一般の健診と合わせて同日実施ができるようになると、受診者も楽ではないかと。
飯島委員	禁煙サポート事業 学校教育は継続すると、子どもから親への気づきが生まれると思う。
高橋委員	アルコールの問題についてもう少し増やしても良いのではないかと。

## 歯及び口腔の健康づくりに対する意見

飯島委員	<b>【歯及び口腔の健康づくりへの関心を高める】</b> 口腔ケア講座 花王グループカスタマーマーケティング(株)と協力するイベントは、予算も必要だと思うが、実施回数を増やしてみたいか(知識向上につながるため)。
佐野委員	<b>【歯及び口腔の健康づくりへの関心を高める】</b> ・生涯を通じて大切だと思えるため、講座や啓発活動は、回数を多く開催して欲しい。 ・広報の方法や回数を増やすことで市民の参加が増えると良い。

## 良い取組等

全体	高橋委員	良く考えられていて良かった。
食育	山岡委員	令和4年度に比べ、令和5年度は、コロナ状況を踏まえた上で、試食や実食が増えた講座も増えて良い。
	佐野委員	茅ヶ崎らしさや地産地消などを取り入れての給食などが良い。
	作道委員	小学校では栄養士さんを中心に子どもたちに日々安心安全でおいしい給食を提供していただいている。体の健康を保つための様々な栄養素についても「みどりん、エネルン、うしあかまる」というキャラクターを登場させ、便りなどで常に教えてくれている。食事の大切さ、マナーも学習している。とてもありがたいことである。
健康増進	佐野委員	生活習慣病や健康に関するイベントがたくさんあり良い。
歯及び口腔	山岡委員	「歯っぴいデー」楽しいイベントだと思う。